

2017年3月期 決算説明会

2017年5月24日

株式会社ウィルグループ (東証一部 6089)

代表取締役会長 兼 CEO 池田 良介



- I. 2017年3月期の実績
- II. 2018年3月期の業績予想および配当予想
- III. 中期経営計画“Will Vision2020”進捗状況

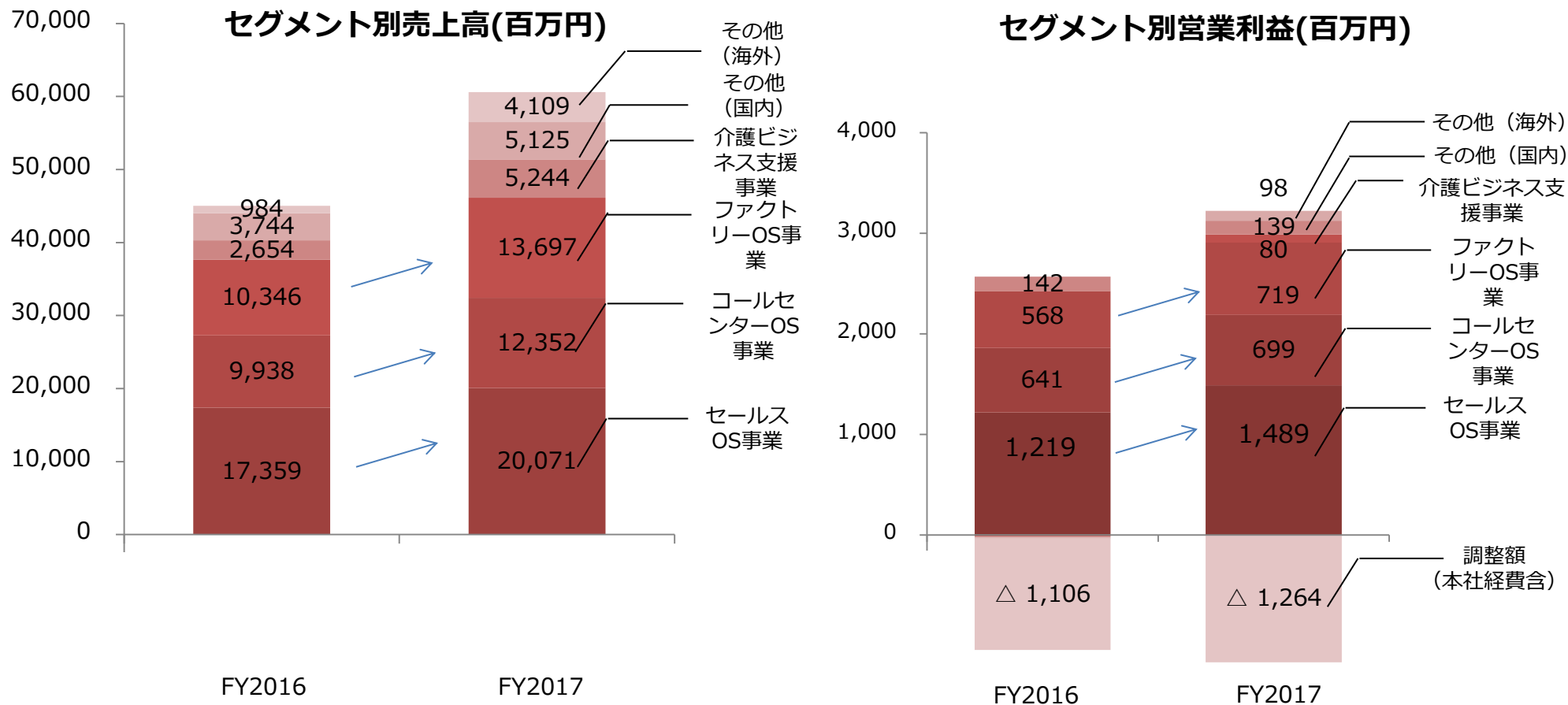
- Appendix 会社概要

I . 2017年3月期の実績

国内主力事業の成長と 海外M&Aが奏功し、増収増益

単位：百万円	FY2016	業績予想	FY2017	増減	増減率	達成率
売上高	45,028	59,000	60,599	+15,571	34.6%	102.7%
売上総利益 (売上総利益率)	8,744 (19.4%)	—	11,774 (19.4%)	+3,030	34.7%	—
営業利益 (営業利益率)	1,429 (3.2%)	1,670	1,963 (3.2%)	+533	37.3%	117.6%
経常利益	1,468	1,680	1,980	+511	34.9%	117.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	692	730	1,011	+319	46.1%	138.5%
EBITDA	1,688	—	2,375	+686	40.7%	—
	従業員数：1,240人（前期末比311人増）			フィールドサポーター：338人（前期末比51人増）		

主要3事業の堅調な成長に加え、 介護ビジネス支援事業(新セグメント)、海外の事業が拡大



※主要3事業は、セールスOS事業、コールセンターOS事業、ファクトリーOS事業を指しております。

セールスアウトソーシング事業

■ 前年度比

単位：百万円	FY2016 累計	FY2017 累計	増減	増減率
売上高	17,359	20,071	+2,712	15.6%
セグメント利益	1,219	1,489	+270	22.2%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	3,607	3,867	4,958	4,926
FY2017	4,595	4,818	5,277	5,380

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	316	267	356	279
FY2017	211	349	419	510

■ FY2017業績の概況

● 売上高 増収

- 前連結会計年度に連結子会社化した(株)クリエイティブバンクが通期業績寄与。(株)セントメディアにおいて、通信業界での派遣・請負売上の増加、新たな業界として、アパレル業界での派遣売上増加により増収。

● セグメント利益 増益

- (株)クリエイティブバンクが通期業績寄与。また、(株)セントメディアにおいても、請負案件の増加、スタッフ募集費の効率的運用等により増益

コールセンターアウトソーシング事業

■ 前年同期比

単位：百万円	FY2016 累計	FY2017 累計	増減	増減率
売上高	9,938	12,352	+2,413	24.3%
セグメント利益	641	699	+58	9.1%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	2,203	2,429	2,560	2,745
FY2017	2,851	3,160	3,187	3,152

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	133	149	160	198
FY2017	120	177	173	228

■ FY2017 業績の概況

● 売上高 増収

- ・ 近年のスマートフォン市場の急速な拡大に伴うアフターサービスの需要を背景として、操作説明を行うオペレータ等の増員需要の他、労働力人口の減少や企業のグローバル化を背景に成長しているBPO※市場における案件拡大、金融業界等の新たな分野における案件拡大により増収

● セグメント利益 増益

- ・ 積極的な業容拡大に伴い、人件費・採用費が増加するも、増収によって吸収し、増益。

※企業の業務プロセスの一部を継続的に外部の企業に委託すること

ファクトリーアウトソーシング事業

■ 前年同期比

単位：百万円	FY2016 累計	FY2017 累計	増減	増減率
売上高	10,346	13,697	+3,350	32.4%
セグメント利益	568	719	+150	26.5%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	2,134	2,435	2,865	2,911
FY2017	3,157	3,363	3,554	3,622

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	105	133	200	129
FY2017	143	151	188	236

■ FY2017 業績の概況

● 売上高 増収

- ・惣菜、コンビニエンスストア向けスイーツ、弁当の中食等の需要が堅調に推移する中、営業拠点を拡大し、食品製造業を中心とする取引の拡大、物流業界など新たな分野の拡大に注力したことにより増収

● セグメント利益 増益

- ・営業拠点の拡大に伴い、人件費・採用費等が増加するも、増収によって吸収し、増益。

介護ビジネス支援事業（新セグメント）

■ 前年同期比

単位：百万円	FY2016 累計	FY2017 累計	増減	増減率
売上高	2,654	5,244	+2,589	97.6%
セグメント利益	△13	80	+94	-

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	417	570	743	923
FY2017	1,102	1,287	1,377	1,477

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	△15	△15	4	13
FY2017	△31	24	19	68

■ FY2017 業績の概況

● 売上高 増収

- ・ 社会問題化している介護士の不足を背景に人材サービスの市場が急拡大したことから、2014年3月期より事業を開始し、介護施設に対する介護スタッフの派遣・人材紹介を中心に事業拡大

● セグメント利益 増益

- ・ 2017年3月期上半期までは、先行投資期間と位置づけ、積極的な拠点展開や人材採用に注力し、成長の土台を築いたことが奏功し、2017年3月期は黒字化

その他の事業

■ 前年同期比

単位：百万円	FY2016 累計	FY2017 累計	増減	増減率
売上高	4,729	9,234	+4,505	95.3%
セグメント利益	120	238	+117	98.1%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	1,070	1,129	1,156	1,372
FY2017	1,712	1,823	2,028	3,669

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	22	57	△6	45
FY2017	4	85	24	124

■ FY2017 業績の概況

P10～P11で国内と海外に分けて詳述しております。

その他の事業（うち国内）

■ 前年同期比

単位：百万円	FY2016 累計	FY2017 累計	増減	増減率
売上高	3,744	5,125	+1,380	36.9%
セグメント利益	142	139	△2	△1.7%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	860	907	947	1,029
FY2017	1,110	1,191	1,181	1,641

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	19	41	20	60
FY2017	△14	68	20	65

■ FY2017 業績の概況

● 売上高 増収

- ・ オフィス等への人材派遣は、営業体制の強化に注力し順調に拡大
- ・ ALT派遣は、引き続き多くの自治体で英語教育充実への関心が高く、既存案件の継続受注、新規案件獲得により拡大
- ・ インターネット、IoT分野における人材紹介は、近年のIPOブームを背景としたインターネット・IoTベンチャーにおける幹部人材の需要の高まりを受け、順調に拡大
- ・ ITエンジニア派遣も順調に推移

● セグメント利益 減益

- ・ 新規事業への先行投資により、僅かながら減益

その他の事業（うち海外）

■ 前年同期比

単位：百万円	FY2016 累計	FY2017 累計	増減	増減率
売上高	984	4,109	+3,124	317.5%
セグメント利益	△22	98	+120	—

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	209	222	208	342
FY2017	601	631	847	2,028

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
FY2016	3	16	△26	△14
FY2017	19	16	3	58

■ FY2017 業績の概況

- **売上高 増収**
 - ・ 2016年2月に連結子会社化したOriental Aviation International Pte.Ltd.等が当期首より業績寄与
 - ・ 2016年6月にAsia Recruit Holdings Sdn.Bhd.、2017年1月にEthos Corporation Pty.Ltd.他2社の連結子会社化により拡大。
- **セグメント利益 増益**
 - ・ 事業規模の拡大による増収により増益

人材派遣、ハイブリッド派遣、業務請負の各段階とも順調に増加

単位：百万円	FY2016 (構成比)	FY2017 (構成比)	増減	増減率
人材派遣	23,585 (62.7%)	29,446 (63.8%)	+5,860	24.9%
うちハイブリッド派遣	13,146 (55.7%)	15,935 (54.1%)	+2,789	21.2%
うち一般派遣	10,439 (44.3%)	13,511 (45.9%)	+3,071	29.4%
業務請負	11,120 (29.5%)	12,223 (26.5%)	+1,103	9.9%
人材紹介	319 (0.8%)	425 (0.9%)	+105	33.2%
その他	2,618 (7.0%)	4,025 (8.7%)	+1,407	53.7%
合計	37,645	46,121	+8,475	22.5%

※主要3事業は、セールスOS事業、コールセンターOS事業、ファクトリーOS事業を指しております。

貸借対照表

単位：百万円	FY2016 期末	FY2017 期末	増減
流動資産	10,444	14,361	+3,917
固定資産	1,899	2,939	+1,039
資産合計	12,343	17,300	+4,956
流動負債	7,131	9,950	+2,819
固定負債	962	2,331	+1,369
負債合計	8,093	12,282	+4,188
純資産合計	4,250	5,018	+767
負債純資産合計	12,343	17,300	+4,956

■ 増減の主な要因

● 資産

- ・ 現金及び預金 +907百万円
- ・ 受取手形及び売掛金 +2,285百万円
- ・ 販売用不動産・
仕掛販売用不動産 +621百万円
- ・ のれん +521百万円

● 負債

- ・ 短期借入金 +1,299百万円
- ・ 未払金 +966百万円
- ・ 長期借入金 +1,368百万円

● 純資産

- ・ 利益剰余金 +820百万円
- ・ 非支配株主持分 +269百万円

キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円	FY2016	FY2017
営業キャッシュ・フロー	453	38
投資キャッシュ・フロー	△1,201	△ 1,576
財務キャッシュ・フロー	1,080	2,446
現金及び現金同等物の増減額	305	877
現金及び現金同等物の期末残高	2,749	3,627

■ 主な内訳

● 営業CF

- ・ 税金等調整前当期純利益 +1,850百万円
- ・ 売上債権の増加 △1,538百万円
- ・ 販売用不動産・仕掛販売用不動産の増加 △621百万円
- ・ 法人税等の支払額 △896百万円

● 投資CF

- ・ 有形固定資産の取得 △161百万円
- ・ 無形固定資産の取得 △145百万円
- ・ 投資有価証券の取得 △164百万円
- ・ 連結の範囲の変更を伴う子会社株式取得 △951百万円

● 財務CF

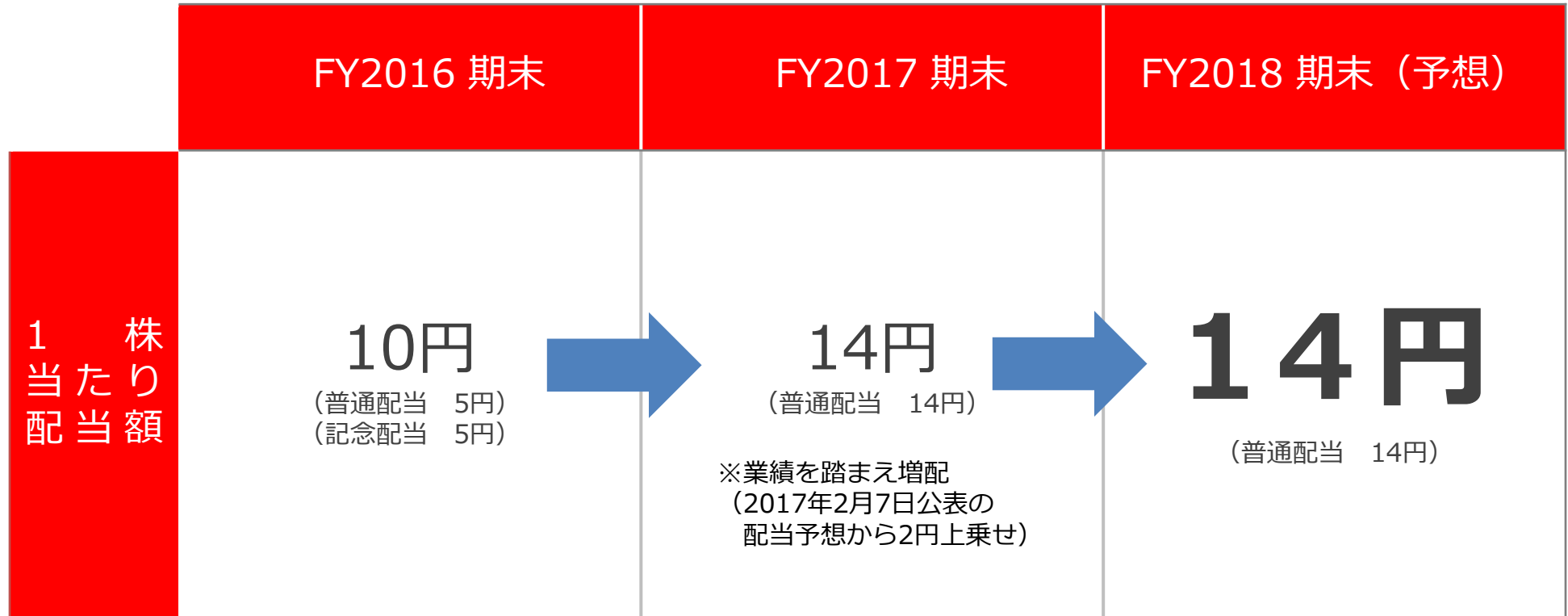
- ・ 長期借入金の収支 +1,786百万円
- ・ 短期借入金の純増額 +1,312百万円
- ・ 自己株式の取得 △317百万円

Ⅱ．2018年3月期の業績予想及び配当予想

主要3事業による安定成長に加え、介護の躍進、 海外の前年度連結子会社の通期業績寄与を見込む

単位：百万円	FY2017（実績）	FY2018通期	増減	増減率
売上高	60,599	75,000	+14,400	23.8%
セールスOS事業	20,071	21,800	+1,728	8.6%
コールセンターOS事業	12,352	13,900	+1,547	12.5%
ファクトリーOS事業	13,697	16,900	+3,202	23.4%
介護ビジネス支援事業	5,244	8,000	+2,755	52.5%
その他の事業	9,234	14,400	+5,131	55.4%
うち国内	5,125	7,000	+1,874	36.6%
うち海外	4,109	7,400	+3,290	80.1%
営業利益 （営業利益率）	1,963 (3.2%)	2,250 (3.0%)	+286	14.6%
経常利益	1,980	2,250	+269	13.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,011	1,100	+88	8.8%
EBITDA	2,375	2,790	+414	17.4%

2017年3月期は2/7公表値を修正（増配） 2018年3月期は現時点では据置で予想



当社は、2016年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。FY2016期末につきましては、当該株式分割が、FY2016期首に行われたと仮定して1株当たり配当額を算定しております。

Ⅲ. 中期経営計画

“Will Vision 2020”

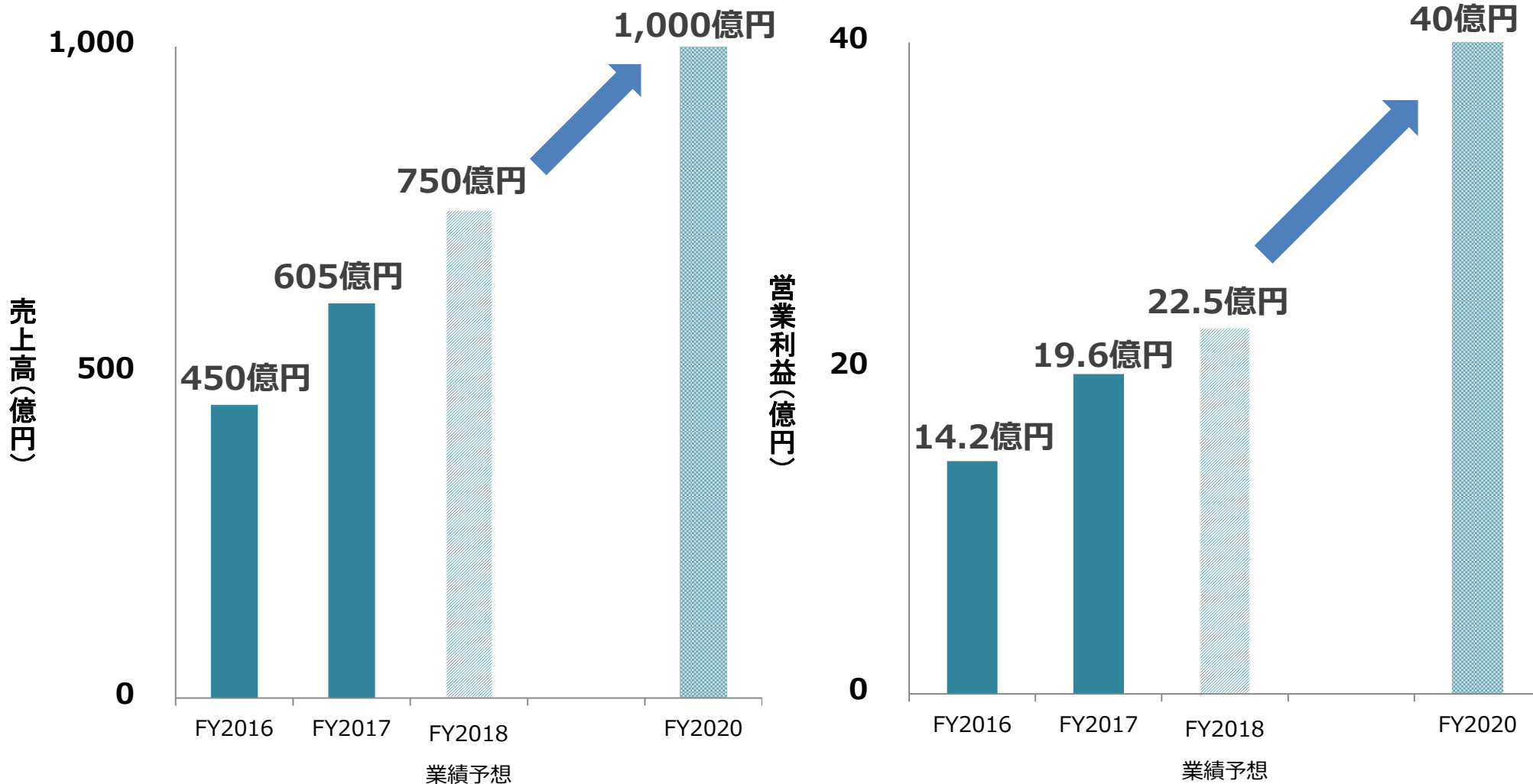
進捗状況

経営目標（2020年3月期）

売上高 1,000億円

営業利益 40億円

2020年3月期目標に向けて順調に推移



販売スタッフの
派遣・請負

コールセンターの
オペレータ派遣・請負

工場等の軽作業
スタッフ派遣・請負

戦略
1

主要3事業

介護人材派遣

※2017年3月期より新セグメント

インターネット・IoT業界
に特化した人材紹介

ASEAN地域における
海外人材サービス

戦略
2

注力3事業

オフィス等への人材派遣

スポーツ業界人材紹介

ALT派遣

IT技術者派遣

 保育士紹介・派遣

シェアハウス

 動画活用サービス

 医師・看護師紹介

 ファンド
(インキュベーション・HRTech)

戦略
3

育成事業

重点戦略目標

1. 現時点における主要 3 事業を業界内No.1に成長させる。
2. 新たに 3 つの事業を柱として確立する。
3. 上記以外の新たな事業分野において、一定規模の事業を創出する。

重点戦略目標

1. 現時点における主要 3 事業を業界内No.1に成長させる。
2. 新たに 3 つの事業を柱として確立する。
3. 上記以外の新たな事業分野において、一定規模の事業を創出する。

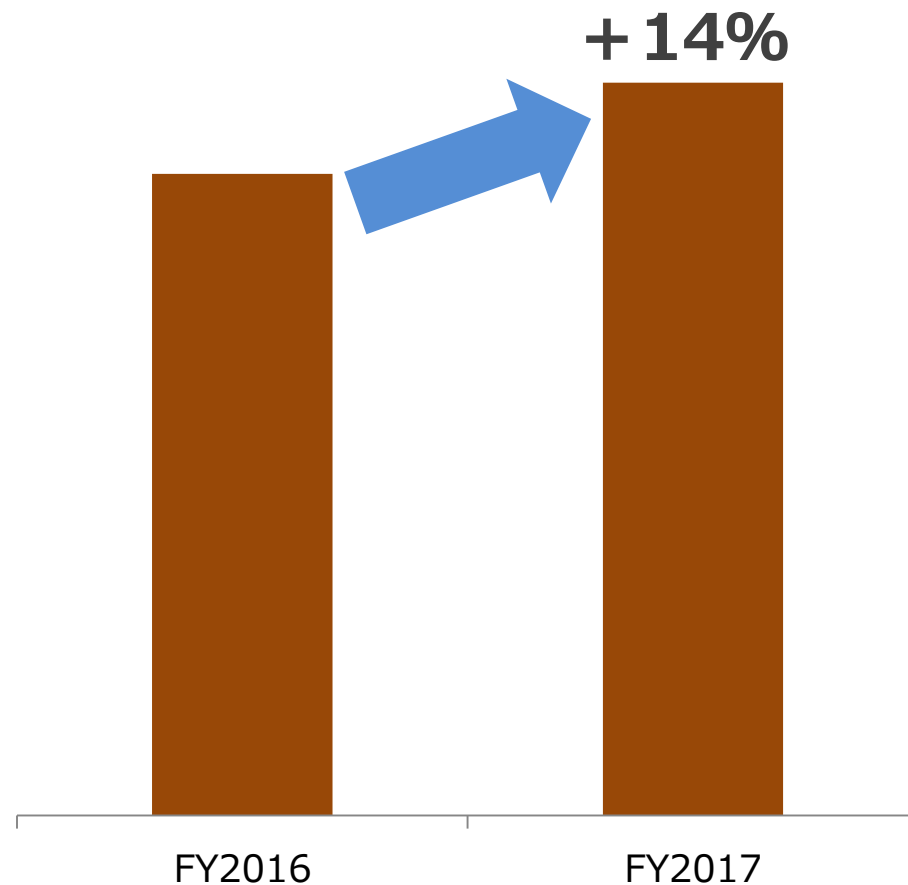
現時点における主要3事業を業界内No.1に成長させる。

- ①顧客における当社グループのインストアシェア拡大
- ②営業展開エリア拡大
- ③関連事業領域の多角化

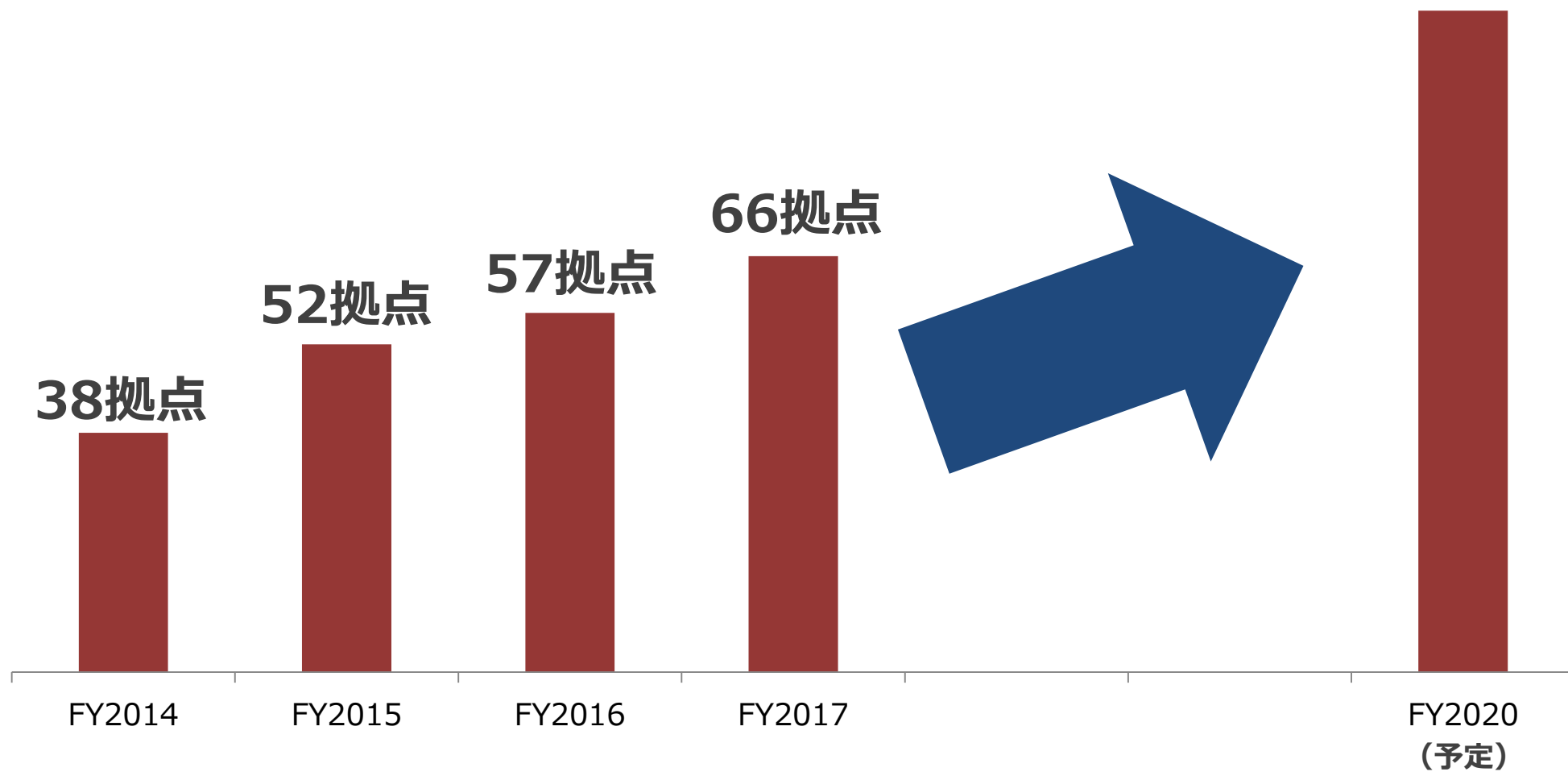
【主要3事業の 既存取引先との売上高伸長率】

	FY2017 伸長率
セールスOS事業 (クリエイティブバンク除く)	+ 5%
コールセンターOS事業	+ 21%
ファクトリーOS事業	+ 26%

【稼働スタッフ数の推移 (期末時点)】



【営業拠点数（主要3事業）】



2017年3月期着手済

新規顧客

既存サービス

新規サービス

人材紹介強化

アパレル業界進出

物流業界進出

RPO (採用代行)

金融業界進出

バイリンガル
人材紹介

1 シェア拡大
2 エリア拡大

セールス
プロモーション
企画・運営

既存顧客

重点戦略目標

1. 現時点における主要 3 事業を業界内No.1に成長させる。
2. 新たに 3 つの事業を柱として確立する。
3. 上記以外の新たな事業分野において、一定規模の事業を創出する。

新たに3つの事業を柱として確立する。

- ・ 介護・医療分野における人材サービス
 - 先行投資が奏功し、事業開始4年で急拡大
独立セグメント化



- ・ インターネット・IoT分野における人材紹介
 - 2016年9月に分社化。紹介実績増加



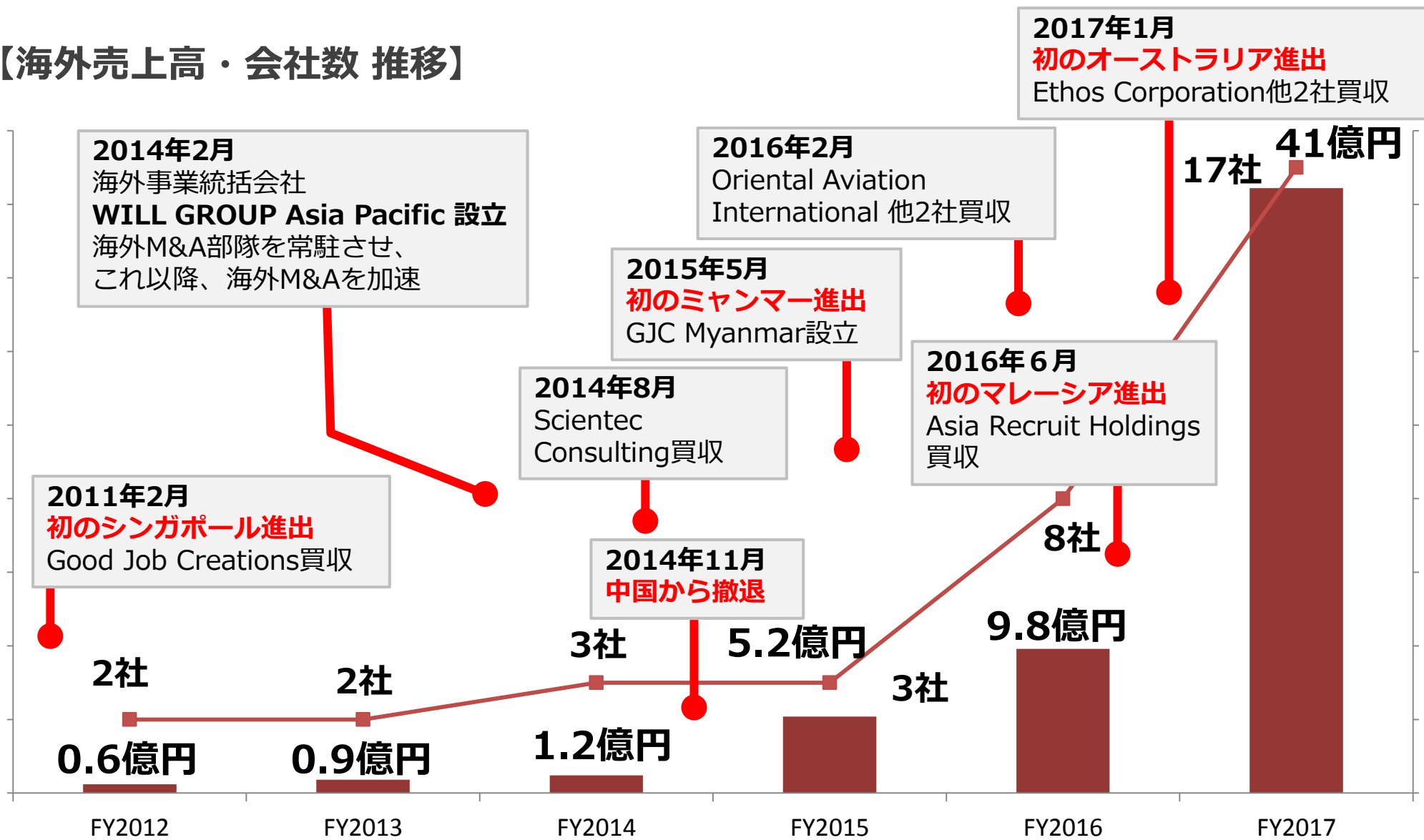
- ・ 海外における人材サービス
 - M&A戦略により急拡大

Asia Recruit Holdings Sdn.Bhd

Ethos Corporation Pty. Ltd.他2社 連結子会社化



【海外売上高・会社数 推移】



重点戦略目標







1. 現時点における主要 3 事業を業界内No.1に成長させる。
2. 新たに 3 つの事業を柱として確立する。
3. 上記以外の新たな事業分野において、一定規模の事業を創出する。

上記以外の新たな事業分野において、一定規模の事業を創出する。

- ① ・ コーポレートベンチャーキャピタルを通じた
ベンチャー投資（2017年3月末時点：12社）※次頁参照
・ HR領域への投資に特化した「HR Techファンド」
を2017年5月に設立
- ② M & A・マイナー出資（2017年3月末時点：3社）
- ③ アライアンス（2017年3月末時点：1社）
- ④ 社内発新事業（シェアハウス事業、保育士紹介、医師・
看護師紹介）

CVC投資実績（2017年3月末時点）

投資先企業	企業名
	事業内容
	株式会社Travee
	ツーリズムプラットフォーム事業
	株式会社SECUAL
	I o Tホームスマートセキュリティー事業
	AnotherShotGolf株式会社
	ゴルフレッスンO2O事業
	ヘルスケアマーケット・ジャパン株式会社
	ホームヘルパータイムシェアリング事業
	KIYOラーニング株式会社
	スマホラーニング事業
VISITS	株式会社VISIT WORKS
	キャリアSNSプラットフォーム事業

投資先企業	企業名
	事業内容
	DVERSE Inc.
	VRコンテンツ作成ツール
	株式会社ミルテル
	癌、アルツハイマーの超早期発見事業
	株式会社HRDatabank
	越境就職・求職プラットフォーム事業
	appArray株式会社
	AIを活用した英会話アプリ事業
	株式会社BRAIN MAGIC
	クリエイター用革新デバイス
	株式会社セツロテック
	高効率ゲノム編集事業

株主還元方針













2020年3月期における
総還元性向[※] 30%


※ 総還元性向：純利益に対する配当と自己株式取得の合計額の比率

Appendix

会社概要

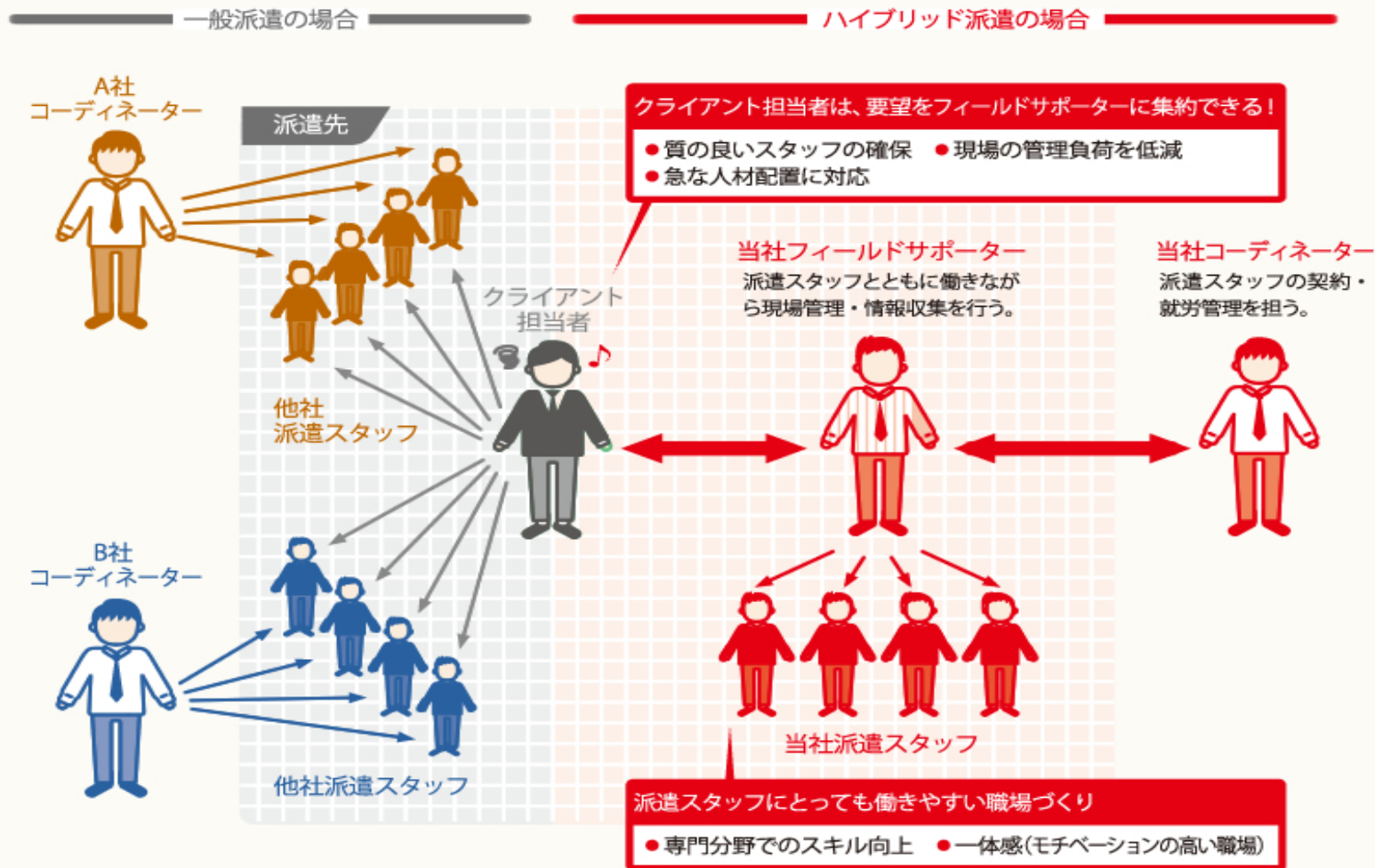
会 社 名	株式会社ウィルグループ
代 表 者	代表取締役会長 兼 CEO 池田 良介
所 在 地	東京都中野区本町一丁目32番2号 ハーモニータワー27階
設 立	2006年4月 ※持株会社として
創 業	1997年1月 ※(株)セントメディアの設立
証 券 コ ー ド	6089 (東証一部)
主 な 事 業 内 容	店頭販売員、オペレータ、工場作業員等の人材サービス
資 本 金	6億9百万円 ※2017年3月末現在
グ ル ー プ 会 社 数	28社 (国内11社 海外17社) ※2017年3月末現在
主 な 関 連 会 社	(株)セントメディア、(株)エフエージェイ
従 業 員 数	1,240名 ※2017年3月末現在・連結

セールスアウトソーシング事業	国内	 
コールセンターアウトソーシング事業	国内	
ファクトリーアウトソーシング事業	国内	
介護ビジネス支援事業	国内	
その他の事業	国内	       <p>※他1社</p>
	海外	       <p>※他2社 ※他5社 ※他2社</p>



1997年 1月	大阪市北区において株式会社セントメディアを設立
2002年 1月	本社を東京都に移転
2006年 4月	株式会社ウィルホールディングス（現 ウィルグループ）を設立し、持株会社制へ移行
2013年 12月	東京証券取引所 市場第二部上場
2014年 2月	海外事業の統括を目的とし、WILL GROUP Asia Pacific を設立
12月	東京証券取引所 市場第一部 指定
2016年 6月	代表取締役2名体制に移行

ハイブリッド派遣とは?……当社の社員(フィールドサポーター)と派遣スタッフがチームとなって、派遣先で一緒に働くことで、顧客ニーズに迅速かつ的確に対応できる当社独自のサービス。





WILL GROUP

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ IRに関するお問い合わせ先

株式会社 ウィルグループ 経営企画部

TEL : 03-6859-8880 Mail : ir@willgroup.co.jp